

施設評価シート (一般)

069

(平成20年度事業)

施設名	備前市障害者地域活動支援センターゆずりは		問担当課(室)	市民窓口課(吉永)	
所在地	備前市吉永町岩崎373番地		合職・氏名	参事・貞友武典	
			先電話	84-2512	
建物建設費	千円	財源 国県等補助金	千円	建設年月	昭和49年3月
		市債・一般財源等	0千円	耐用年数	50年
備考:当施設は、東備消防組合吉永分駐所を無償貸与されたもので、改造費用7,366千円(内県補助金2,455千円)が掛かっている。					
根拠法令等の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし		名称	備前市障害者地域活動支援センター設置条例	
総合計画上の位置付け	基本目標	02 健康でやさしさあふれるまちづくり	基本施策	01 やさしさあふれるまちづくり	
	施策	03 障害者(児)福祉	事務事業名	06 在宅心身障害児(者)自立促進事業	

対象	(この施設運営によりサービスを受けるのは誰か?) 吉永地域の在宅心身障害児(者)		
目的	(この施設運営によってどのような状態を目指しているのか?) 在宅の障害者で作業能力はあるものの対人関係、健康管理等の事由により一般企業等に雇用されることが困難な者に作業訓練及び生活訓練を行い、福祉的就労の場の拡大を図るとともに社会的自立を促進する。		
施設内容 規模 料金体系	施設内容	規模	料金体系
	作業場	8,500×6,000	
	事務室	3,600×6,000	
	会議室兼食堂	3,600×6,000	
	作業室	3,000×4,000	
	休憩室	4,000×4,000	
	湯沸室	2,500×2,500	
	便所	2,700×2,500	
	障害者便所	2,000×2,500	
管理運営方法	<input checked="" type="radio"/> 指定管理者制度導入 <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> すべて直営 (指定管理者名 又は 一部委託の内容) 備前市障害者地域活動支援センターゆずりは運営委員会		
類似施設の状況	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし (施設名及び施設の概要) <input type="checkbox"/> 本市所管 <input checked="" type="checkbox"/> 近隣市町、民間その他 ひたすき作業所 就労移行支援(一般型) 6名+就労継続支援(B型) 14名 浜っ子作業所 就労移行支援(一般型) 12名+就労継続支援(B型) 18名		

経費	項目		平成18年度実績		平成19年度実績		平成20年度実績		単位			
	費	人件費	正規職員	0.25	人	2,050	0.08	人	775	0.06	人	588
臨時職員												
指定管理料				3,672		3,300		3,300			千円	
維持補修費											千円	
物件費					1		1		1		千円	
その他経費											千円	
財源	減価償却費				0		0		0		千円	
	合計				5,723		4,076		3,889		千円	
	特定財源	使用料									千円	
		その他			918						千円	
	一般財源				4,805		4,076		3,889		千円	
指定管理者の利用料金収入											千円	
年間利用者数					958		1,304		1,005		人	
利用者1人当たりコスト(一般財源)					5,016		3,126		3,870		円	
受益者負担率					0.0%		0.0%		0.0%		%	

稼働実績	平成20年度 (単位:日,人)													
	種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	開所日数	18	20	20	20	17	19	22	17	18	16	15	20	222
	延通所者数	95	96	85	93	99	107	110	58	77	63	54	68	1,005

施設の妥当性	社会・経済情勢の変化等により、施設のニーズが薄れていないか?		
	<input checked="" type="radio"/> 薄れていない <input type="radio"/> 薄れている	判断理由	地域生活支援事業の地域活動支援センターとして、吉永地域に居住する精神・身体・知的の3障害の対象者に対応している。
	そもそも市が設置・運営すべき施設か?		
	<input checked="" type="radio"/> 設置すべきである <input type="radio"/> 必ずしも設置する必要はない	判断理由	障害を持つ人たちが、安心して地域で暮らしていくためには、障害者や家族が安心して集える場が必要と考える。
施設を廃止した場合の市民生活への影響は?	<input checked="" type="radio"/> 影響が大きい <input type="radio"/> 影響はさほどない		
	判断理由	施設を廃止した場合、障害者とその家族は、他の作業所に通所するか、通所を打ち切るかの二者択一となるが、どちらを選択したとしても掛かる負担は非常に大きい。	

施設の効率性	施設の利用状況は順調か?		
	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 順調でない	判断理由	岡山県在宅心身障害児(者)自立促進事業費補助金制度に則り、利用定員5~9人の施設として運営されていた。補助金制度の終了に伴い定員を12名に増員したが、実質の通所者増にはつながらっていない。
	受益者負担は適正か?		
	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担は求められない	判断理由	地域生活支援事業の地域活動支援センターの項に謳っている。
	類似施設との統合可能性はあるか?		
<input type="radio"/> 統合は可能 <input checked="" type="radio"/> 統合は不可能	判断理由	類似施設のひたすき作業所、浜っ子作業所は共に就労移行支援(一般型)及び就労継続支援(B型)の施設で運営形態を異にしており、統合又は支所化は不可能と思われる。	
管理運営に係るコストを削減する余地はあるか?			
<input type="radio"/> 削減の余地はある <input checked="" type="radio"/> 削減の余地はほとんどない	判断理由	運営費会計は既に赤字となっており、その赤字補填については事業費会計からの繰り入れで賄っている。次回、3年後の指定管理期間の更新では増額は不可避かと思われる。	

平成21年度の状況及び管理運営の改善案	本年度より指定管理期間を3年間更新したが、指定管理料増額の要望があったにもかかわらず他会計(事業費会計)に多額の繰越金を据え置きとした。
---------------------	--

施設修繕・大規模改修費用(今後5年間:平成22年度から平成26年度)					
毎年経常的に必要な修繕費	内容	金額(千円)	今後5年間に必要となる大規模改修費	内容	金額(千円)

判定	<input type="checkbox"/> 廃止・閉鎖が可能 <input type="checkbox"/> 類似施設との統合が可能 <input type="checkbox"/> 民間又は地域等への譲渡が可能 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度の導入が可能 <input type="checkbox"/> 事務等一部委託が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 現在の管理運営形態が望ましい	判定理由	現在の運営委員会には、法人格の取得事務などができる職員はいないため、大きな改善は望めそうもないが、吉永地域唯一の地域活動支援事業の活動支援センターとしてなくてはならない施設と考える。
----	---	------	---